

「思いやりがある 感謝の ロータリー」

2024-25年度
白河西ロータリークラブ
会 長 阿 部 克 弘



【基本方針】

2024-25年度のステファニーA・アーチックRI会長は、ドミニカ共和国での浄水器の設置のボランティアをしている時に、地元の子どもの会長の袖を取り汚い水がきれいな水になったのを驚きマジック（魔法）だと思い「もう一度見せて」と言った事にヒントを得て「THE MAGIC OF ROTARY」ロータリーのマジックをRIテーマとし、マジック（魔法）ではなく行動によって問題を解決する事が大事という事でテーマにしました。

そして国際ロータリー第2530地区の早川敬介ガバナーは「世界でよいことをしよう！DOING GOOD IN THE WORLD！」と「地域でよいことをしよう！DOING GOOD IN OUR DISTRICT！」を掲げて活動し「ロータリーを楽しもう！ENJOY ROTARY LIFE！」を実践して行きDEI（多様性・公平さ・インクルージョン）の理解を進め、クラブの文化を醸成し、会員が積極的に活動する事が世界で・地域で存在感のあるクラブ・地区となり平和の実現に寄与できるよう活動して行きたいと考えております。

私はステファニーA・アーチックRI会長のテーマや国際ロータリー第2530地区の早川敬介ガバナーのスローガンに鑑み、生涯にわたって活動を続けている「動物ボランティア」をライフワークとして、また日の当たらないところに陽をあてる活動の一環として「ほじょ犬（盲導犬）」の応援活動をメイン事業とし社会奉仕活動を中心に展開して参りたいと思っております。また会員数も70名を超え会員間交流や家族間交流が希薄になりかねない懸念もありますので、今までの事業はこれまで通り継続を図り、できるだけ会員間と家族間のつながりを深める交流促進に努めたいと思います。

更に次年度は白河西ロータリークラブが「創立40周年」の年度を迎えます。また次々年度は「ガバナー輩出」年度を迎えますので、今年度は白河西ロータリークラブにとって大事な年度となります。次年度・次々年度に向けて会員の皆様と一丸となりクラブに貢献して参りたいと思っておりますので、どうか一年間より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【重点活動目標】

1. 会員増強
2. 会員家族も含めた積極的参加
3. 会員相互の親睦を図り、コミュニケーションがとれる優しい環境づくり
4. 女性活躍の環境づくり
5. 40周年並びにガバナー輩出年度の環境づくり